

鳥取県における図上訓練の概要

1 実施日時

平成18年8月9日（水） 11：00～15：30

2 訓練実施場所

鳥取県庁、鳥取県西部総合事務所

3 想定

イベント開催に伴い多数の市民が集まるスポーツ施設において国籍不明の武装グループによる化学剤爆破事案が発生し、多数の死傷者が発生するとともに、逃走中の武装グループが公共の施設に立て籠もり、武装グループが保有している多量の化学剤の散布を示唆したことに伴う国民保護措置（緊急対処保護措置）を検討する。

4 主な訓練項目

1. テロ事案に対する初動活動
第一報の受信、県内体制の立ち上げ、現地への緊急対処要員の派遣等事態認定前における県の初動活動に係る手続きの確認等
2. 鳥取県緊急処理事態(現地)対策本部の設置運営
避難の指示、救援等国民保護措置の検討、関係機関との情報収集・情報提供、指示等の通知
3. 関係機関との連携活動・協力要請
自衛隊の部隊等の派遣要請、その他広域応援部隊への派遣要請

5 参加機関

内閣官房、消防庁、鳥取県、米子市、鳥取県警察本部、米子警察署、警察庁中国管区警察局鳥取県情報通信部、海上保安庁（第八管区海上保安本部・境海上保安部・美保航空基地）、自衛隊（陸上自衛隊第13旅団・第8普通科連隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、鳥取地方協力本部）、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、日本赤十字社鳥取県支部
※訓練参加人員約230名（行政職員の研修を含む）



鳥取県現地対策本部（鳥取県西部総合事務所内）の状況